

ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第182号
令和3年4月30日



地域支援ボランティアと下校する新1年生

令和3年度予算	2～3P
行政報告	2～5P
審議したこと・決まったこと	6～8P
請願・陳情・第1回臨時会	8P
委員会活動	9～11P
一般質問に7氏が立つ	12～18P
議会日誌	19P
編集後記	20P

スタート〔一般会計〕特別会計 可決

単位:千円

農林水産業費	労働費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
202,423	1	248,272	877,463	952,610	58,469	令和2年度予算額4,128,230
136,471	1	287,744	863,517	760,473	49,736	令和3年度予算額3,991,705
農業委員会費 村の駅ひだか 新規就農支援補助 緊急自然災害防止対策事業 有害鳥獣対策事業	労働諸費等	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 総合健診がん検診委託料 ごみ収集委託料等	乳幼児・児童医療費無料化 児童手当 保育所運営委託料	名越屋集会所建替事業 能津地区集落活動センター事業 企業版ふるさと納税活用事業 オムライス街事業 衆議院議員総選挙費	議会だより印刷製本 議会運営費等	

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

ワクチン接種について

新型コロナウイルスワクチン接種については、集団接種と個別接種での実施とする。令和4年2月末日までに全希望者の接種完了に向けて、まず65歳以上の高齢者から順次接種を開始予定である。

国からワクチンの供給の遅れを示唆する説明もあり、村では集団接種実施は、5月から実施する方向で検討を進めている。

集団接種実施に際し、必要な医師や看護師の確保に日高クリニックをはじめ、医療法人仁生会細木病院のご理解と、全面的なご協力に感謝申し上げます。
副反応につきましても、万全を期して対応を進めている。

コロナ関係 事業所支援策等

5月1日から6月15日までの高知県休業等要請協力金に対する村負担分は13事業所、130万円。
3月から5月の日高村事業所緊急支援金は26事業所、573万7千円。
3月から5月の日高村家賃支援給付金は7事業所、7万5千490円。



新型コロナウイルスワクチン集団接種デモ訓練

日高村57億円で

令和3年度予算・行政報告

会計別の予算額(単位:千円)	
特別会計	
国民健康保険	695,541
簡易水道	243,240
住宅新築資金等	4,726
介護保険	691,447
後期高齢者医療	90,255
計	1,725,209

予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費	商工費
3,000	375,812	13	353,167	249,654	775,853	31,493
3,000	494,935	13	373,309	148,061	841,239	33,206
	公債費	土木施設災害復旧費 農林水産施設災害復旧費	国際交流員招待事業 学力向上推進事業 図書館費 運動公園施設改修事業	仁淀消防組合分担金 物資配送計画策定委員会 避難所運営マニュアル作成	村道改良・維持管理 大和田川J.R施工委託料 住宅耐震対策事業 親水公園整備事業	商工会育成補助金 観光案内所運営補助 仁淀ブルー観光協議会負担金



一斉清掃活動(サンキューひだか裏)



オムコレ作品展示
さかぐらひなまつり

6月から12月までの日高村事業所緊急支援金は43事業所、1千235万円。
日高村新しい生活様式対応事業者支援補助金は、2月15日時点では34事業所、577万1千550円。
12月16日から1月11日までの日高村営業時間短縮要請協力金14事業所に予算378万円に対応する。
日高村プレミアム付応援金事業は11月17日に完売し、換金額が1億2千960万5千500円(未換金39万4千円)。村負担の支援分(プレミアム分)2千960万5千

500円、事務委託料350万円の実績見込みである。
一斉清掃活動について
日下川、戸梶川一斉清掃活動を2月14日に行った。河川沿い4カ所で、国民の123人が参加し、390kg(可燃170kg、不燃220kg)のごみを収集した。

オムライス街道の取り組み
2020オムライス街道デザインコレクション(オムコレ)は、コロナウイルス感染症の影響で、学校行事が中止や縮小など、厳しい状況だからこそ、少しでも笑顔になつてもらいたいと、テーマを「スマイル」とし、笑顔の写真と作文を募集した。
作品は、総合美術展やひだかさかぐらひなまつりで披露する。

成人式が挙行される

1月10日に社会福祉センターにおいて、新成人29人出席の下、成人式を行った。

新成人代表より、「コロナ禍での開催となりましたが、日高村で大切な友人とともに迎えられることを大変うれしく思います。成人としての自覚を常に忘れず、責任ある行動と人への思いやる優しい心を持って、社会に貢献してまいります」と力強い宣言があった。



右より中山友貴さん、瓶子礼智さん、矢野諒太さん

日高村教育委員会
表彰式

2月13日に日高村教育委員会表彰式が村立図書館「ほしのおか」で開催された。

文化及びスポーツ分野で、子ども県展図画の部門において、推薦受賞5人中の1人に選ばれた児童1人と水泳飛び込み競技や陸上競技で輝かしい成績を収めた生徒2人に表彰状が授与された。

ふるさと納税

関連事業

ふるさと納税関連事業は、令和2年12月末日現在、8千950万円の寄附が寄せられ、昨年度同期比で42%の増となった。

また、企業版ふるさと納税は、企業より寄せられた3千960万円の寄附を原資に情報通信、処理、分析技術の向上を目的とする職員研修事業を株式会社VSN社と委託契約をし、村職員の人材育成や資質の向上を図っている。

国勢調査の暫定値

国勢調査にご協力いただきました皆様にご感謝申し上げます。また、この調査に携わった指導員並びに調査員や施設での調査を担当した方に、改めて感謝申し上げます。

国勢調査の令和3年2月10日時点での日高村の暫定値は、総人口4千820人、世帯数1千975世帯となった。

「レスキューホテル」

災害協定を締結

2月23日にコンテナ建築のリーディングカンパニーである株式会社デベロップ社と「レスキューホテル」の出動要請にかかる中四国地方初の災害協定を締結した。

災害時等の要請に応じ、牽引車にてコンテナハウスを移設し、避難所としての機能や仮設住宅建設までの仮宿泊所として、様々な場面での活用が期待される。

能津地区

集落活動センター

能津地区集落活動センター「ミライエ」は、1月16日に施工事業者の配慮を得て、施設完成神事を含むプレオープン式典を開催し、4月4日にグラントオープン式典を計画している。

令和5年度の各種事業効果の発現を目標とする「能津地区振興計画」を推進する上で、その拠点施設としての地域活力の向上が図られることに、大きな期待を寄せるところである。



(株)デベロップ社と災害協定締結

カルテット・プロジェクトについて

平成31年4月より3年計画で取り組んでいるカルテット・プロジェクトは、手助けを必要とする子どもたちに教育、福祉、家庭、地域の4者が子どもの社会的自立に向けて、切れ目のない支援を関係諸機関とともに取り組んでいる。

現在、相談件数も増加し、この活動が地域住民の方にも徐々に浸透している。カルテット・プロジェクトは令和3年度が最終年となり、より一層、子どもたちの社会的自立につながる支援をしていきたい。本計画が終了後は、3年間でできたものを基に継続していく方向で検討していきたい。

日下川新規放水路の活用

日下川新規放水路を活用したインフラツーリズムの第1回協議会を12月2日に、日高村社会福祉セン

ターで開催した。

国土交通省から全国の事例紹介や新たな提案なども含め意見交換をし、専門家の先生からは、日下川放水路自体の価値を高めることが大切であると助言をいただき、日高村で進めるインフラツーリズムの方向性を全員で共有することができた。

日高村水害に強いまちづくり条例案

2月22日に第7回日高村総合治水条例策定委員会を開催し、日高村水害に強いまちづくり条例案について協議した。

日高村浸水予想区域での建物床高規制や日下川流域での貯留浸透阻害行為の届け出、日高村全域における農地森林保全や治水教育の推進など、総合的な治水条例の内容について、現行法の範囲で定めることを令和元年7月から協議を進め、策定委員会として条例案をつくり上げた。

NPO法人グラウンドワークひだかむらが手づくり郷土賞を

国土交通省が、令和2年度手づくり郷土（ふるさと）賞の一般部門として、NPO法人グラウンドワークひだかむらを認定した。グラウンドワークひだかむらは、長年にわたり、日



手づくり郷土賞認定証授与
NPO法人グラウンドワークひだかむら

下川調整池を中心とした環境整備活動を行っており、そのことが地域住民の環境に対する機運の高まりや美化意識の向上、地元への愛着を育む活動につながり、表彰となったものである。この表彰を契機に、地域になくはないならない団体として、活動を続けていただきますようご祈念申し上げます。

仁淀川水系流域治水プロジェクト

国土交通省が進める「流域治水プロジェクト」は、今年度末の取りまとめを指して、仁淀川流域治水協議会を開催し、最終の会議は3月23日の予定である。

気候変動の影響により洪水規模が増大される中で、「住民の命を守る」という観点から、「氾濫を未然に防止する・居住の安全を確保する・避難時の安全を確保する」ことについて、仁淀川水系流域治水協議会としてのプロジェクトの取りまとめが公表され、公表結果に基づいて、具体的な取り組みが計画されると考えられている。

審議したこと

令和3年第1回定例会

決まったこと

R3.3.4~3.11

3月議会では、承認2件、条例関係10件、予算関係11件、その他5件、議員提出議案3件、陳情1件の32件が決まった。

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて 傷病手当金に関する「新型コロナウイルス感染症」の明記を変更するもの。 施行期日は令和3年2月13日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
専決処分の承認を求めることについて (令和2年度日高村一般会計補正予算(第9号)) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ768万円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村水害に強いまちづくり条例 日下川流域における流出抑制対策や日下川新規放水路が完成後も、平成26年12号台風規模の降雨が起これば浸水が想定される場所を「日高村浸水予想区域」と指定するとともに、村内全域に農地森林保全や治水教育、流域治水対策を推進するための基本となる事項を定める。施行期日は令和3年9月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村非常勤の特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 日高村水害に強いまちづくり審議会委員等の報酬を追加するもの。 施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 国民健康保険税の減額に係る所得の基準等を基礎控除額相当分の基準額を43万円に引き上げる等の改正に伴い、国保税の減額に係る所得の基準等を改正するもの。 施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 納入金の納期の統一を図るため、12月納期日を変更するもの。 施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 国の「指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準」の一部改正に伴い改正するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例 国の「指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準」の一部改正に伴い改正するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例 国の「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い改正するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 国の「指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準」の一部改正に伴い改正するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと

決まったこと

第1回定例会

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
日高村中山間ふるさとの水と土の保全対策基金条例を廃止する条例 事業が終了したため廃止するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日下辺地の総合整備計画の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
能津辺地の総合整備計画の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
名越屋沈下橋梁修繕工事の請負契約（第1回変更）の締結について 橋脚の防食工設置範囲が増となったことにより、工事費の増額及び工期を延長するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
大堂地区緊急自然災害防止法面対策工事の請負契約（第1回変更）の締結について 仮設工の索道設置を仮設道設置に変更したことに伴い工期を延長するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
土讃線岡花・土佐加茂間146k700m付近村道拡幅工事に係る2021年度協定の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村一般会計補正予算（第10号） 歳入歳出予算の総額からそれぞれ2億887万円を減額するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,843万6千円を減額するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,116万3千円を減額するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算（第3号） 歳出予算の組み替えをするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村介護保険特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,033万3千円を減額するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村一般会計予算 歳入歳出予算額それぞれ39億9,170万5千円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村国民健康保険特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ6億9,554万1千円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村簡易水道特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ2億4,324万円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村住宅新築資金等特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ472万6千円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村介護保険特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ6億9,144万7千円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和3年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出予算額それぞれ9,025万5千円とするもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村介護保険条例の一部を改正する条例 第8期（令和3年度～令和5年度）の介護保険料が決定したことに伴い改正するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 日高村議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例案 「標準」町村議会会議規則の一部改正が決定されたことに伴い改正するもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 日高村議会会議規則の一部を改正する規則案 「標準」町村議会会議規則の一部改正が決定されたことに伴い改正するもの。施行期日は公布の日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	●	●	●	議長	可決

審議したこと

決まったこと

第1回定例会

◎日高村水害に強いまちづくり条例

質疑

問 問口の広い条例にするよりも、床上浸水を防ぐ条例にして、私権制約もできる方向を目指すべきでないか。

答 日高村の地形的なものがどういふものか、歴史や経済も含めて、みんなが協力していこうということ、水害に強いまちづくり条例と広くしている。

答 恐らくコロナが関わっている。感染症が起きても、サービスを低下させずに、サービスの提供を継続していく改正である。

◎令和3年度日高村一般会計予算

質疑

問 光ケーブル網等運営事業について、台風等で倒木があった場合、強いケーブルも破損の危険性があるが、保守管理はできているか。

答 業者の方とも状況を確認して対応する方向で検討する。



◎選択的夫婦別姓制度の導入を求める陳情

提出者

I(アイ)女性会議
高知県本部代表

浜田小夜子

新日本婦人の会

高知県本部代表

小泉 美恵

採決 賛成多数 採択



1月4日第1回臨時会が開催され、同意1件が可決された。

人事

◎日高村教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

住所 日高村本郷 64歳
氏名 吉岡優誠
任期 令和3年1月4日から令和6年1月3日



吉岡優誠教育長

第1回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
日高村教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 日高村教育委員会教育長に吉岡優誠氏を任命することに同意を求めるもの。		○	●	○	○	○	○	●	●	●	議長	可決

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 藤原利彦

2月24日(水) 午前10時より

森下総務課長より
今期定例会に補正予算5議案、当初予算6議案、条例制定等16議案を提案する報告を受けた。

山崎企画課長より
12月21日と1月26日に日高村総合振興計画策定委員会を開催した。
集落活動センター「ミライエ」が完成し、1月16日にプレオープンで神事を行った。

ふるさと納税では、前年対比2千650万2千円の増である。

地域おこし協力隊員が12月1日付で2人就任した。

隅田住民課長より

マイナンバーカードの交付実績は、申請件数1千600件、カード交付枚数845件である。

確定申告は2月16日から3月15日までであるが、4月15日まで期限延長されている。

今議会提案の条例改正等3件、補正予算、当初予算の報告を受けた。

森下教育次長より

2月13日に日高村教育委員会表彰式を行った。同時に美術展も開催した。

高知新聞の声のひろばに「大好きな日高村」と題し、日高中2年男子生徒の投稿が掲載された。

2020年度の学校新聞づくりコンクールに能津小と日高中が銀賞を受賞した。また能津小の児童が問伐体験をした内容も掲載された。

経済建設厚生 常任委員会



委員長 西川龍子

2月25日(木) 午前10時より

谷脇健康福祉課長より

1. 各計画の策定

令和3～5年度までの日高村高齢者福祉計画及び第8期日高村介護保険事業計画策定を行い、保険料月額6千600円を予定。

日高村第6期障害福祉計画、日高村第2期障害児福祉計画が決定した。

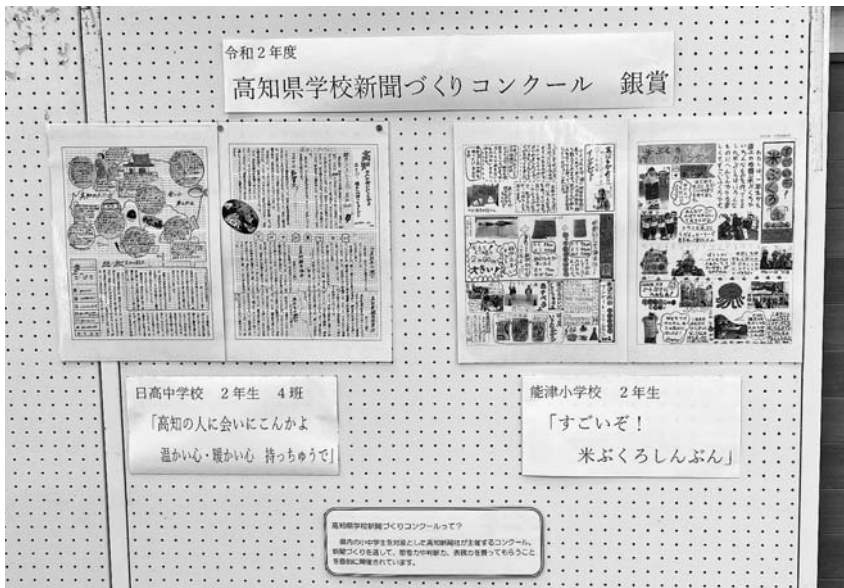
2. 新型コロナウイルスワクチン接種体制整備について

村内の接種順位は65歳以上の高齢者から、人数は975人。

日程、1回目は5月10日から8日間、2回目は5月31日から8日間、いずれも日曜日を除く。

医療機関は、日高クリニック、細木病院、場所は保健センター、社協を予定している。

3. 今議会提案予定の条例改正4件と補正予算の報告を受けた。



学校新聞づくりコンクール銀賞受賞
能津小・日高中

松岡産業環境課長より

- 1. コロナ関係の事業所支援7件と村負担分について。
- 2. オムライス街道の取り組み状況について。
- 3. 日下川・戸梶川一斉清掃活動について123人の住民の参加で390kgのごみ収集ができた。
- 4. 今議会提案予定の補正予算の報告を受けた。

前田建設課長より

- 1. 委員会や協議会・説明会等6件について
- 2. 村発注工事等の状況について
- 土木係 繰越事業3件、令和2年度事業15件。
- 治水係 繰越事業5件、令和2年度事業4件。
- 水道係 工事中2件、業務中1件。
- 3. その他の工事
- 国工事分6件、県工事分10件。
- 4. 今議会提案予定の議案4件と補正予算の報告を受けた。

日高村振興対策特別委員会



委員長 池田 雄

2月25日(木) 午後1時30分より

前田建設課長より

県道庄田伊野線の改良は、柱谷におけるバイパス工事に関して、令和4年度の完成を目指して工事が進んでいる。

中名越屋・下名越屋間の改良工事は、県において用地買収手続き中である。

能津地区地域優良賃貸住宅整備事業は、PFI検討支援業務中、地権者と用地交渉中である。

村道上名越屋・中名越屋の道路改良は、用地交渉、工事着手を目指す。

山崎企画課長

能津地区集落活動センター「ミライエ」の管理運営に関する「基本協定書」及び「年次協定書」を締結、能津地区集落活動センター施設整備工事の完成検査、能津地区集落活動センター「ミライエ」完成神事を実施した。

空き家対策総合支援事業では、平成29年度より空き家整備の実績は件数10件、うち能津地区5件、入居人員31人、うち能津地区19人が入居した。地域おこし協力隊に令和2年12月1日付で2人の新規隊員を採用している、との報告があった。

日高村治水対策特別委員会



委員長 尾崎政廣

2月25日(木) 午後3時より

西村治水対策室長より

- 1. 前回委員会(11月26日)以降の取り組み状況
- ①第6回総合治水条例策定委員会

日時 11月30日(月)



空き家改修(長畑)

場所 日高村社会福祉センター
内容 日高村水害に強いまちづくり条例(案)条例骨子・定義について

- ②第7回総合治水条例策定委員会

日時 2月22日(月)

場所 日下小学校体育館
内容 日高村水害に強いまちづくり条例条文(案)の取り組みについて

- ③第4回仁淀川流域治水協議会

日時 2月8日(月)

場所 高知河川国道事務所
内容 仁淀川水系流域治水プロジェクトについて

- ④インフラツーリズム魅力増プロジェクト第1回協議会

日時 12月2日(水)

場所 日高村社会福祉センター

内容 プロジェクト全
体の取り組み

日下川新規放水
路の取り組み

⑤日下川放水路現地見学
会の実施（インフラ
ツーリズム協議会メン
バー）

日時 1月21日（木）
場所 日下川放水路

⑥「日下川新規放水路工
事」に関して田福地区
にお住いの方々のご意
見を聴く会

日時 1月26日（火）
場所 日高村保健セン
ター

（参加者9人）

内容 日下川新規放水
路工事の経過内
容について
意見交換につい
て

2. 床上浸水対策特別緊急
事業工事進捗状況

①国事業 放水路工事
（呑口側・吐口側）、導
水路工事

②県事業 河川改修、残
土処分場状況

③村事業他 馬越南地区
周囲提案塗装工事、工損

事後調査、総合治水条
例

3. その他工事等

大規模特定河川事業、
県単河川改修等（高知県）

4. その他

①物部川・仁淀川流域学
識者懇談会

日時 12月25日（金）
場所 高知河川国道事
務所（Web傍
聴）

内容 仁淀川水系流域
治水プロジェクト
トについて

②四国地方流域治水シン
ポジウム

日時 3月15日（月）
場所 サンポート高松
第1小ホール

内容 パネルディス
カッション「地
方特性を踏まえ
た流域治水を考
える」

③第5回仁淀川流域治水
協議会

日時 3月23日（火）
場所 高知河川国道事
務所

内容 仁淀川水系流
域治水プロジェ
クトについて

パネリスト 日
高村長戸梶眞幸
他6人

③第5回仁淀川流域治水
協議会

日時 3月23日（火）
場所 高知河川国道事
務所

内容 仁淀川水系流
域治水プロジェ
クトについて

日高村議会改革 特別委員会



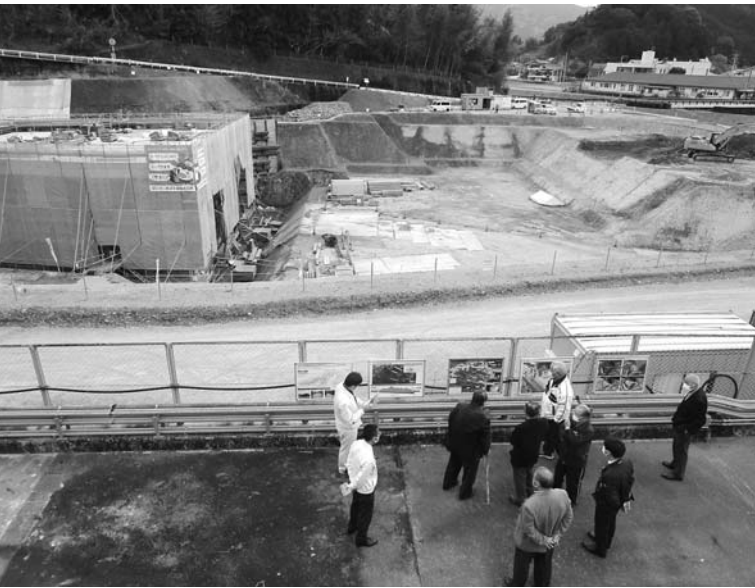
委員長 池田 雄

日高村議会改革特別委員
会は、令和元年9月12日に
設置から11回の会議を開催
し、調査研究を重ねてきた。
議会の災害対策支援本部
設置及び設置要綱について
は、全員協議会において承
認され、議員の兼職にかか

わる役員の定義については
「役員正副の長、顧問、理事、
監事及び役員」を「正副の
長」に改正するとの結論と
なった。

議員定数、議員報酬につ
いては、日高村議会基本条
例の規定により参考人制度
を活用し、6人の参考人よ
り意見聴取を行い、近隣町
村の実態と比較して、本村
の議員定数及び議員報酬は
遜色ないのではないかと
の意見が多数であり、議員定
数、議員報酬については現
状が適切であると判断し
た。

議会機能の一層の充実強
化と議会の活性化を図り、
住民の付託に応えられる議
会活動は不断の努力を求め
られるものである。今後も
継続して議会改革の推進を
図り、議員定数、議員報酬、
議員のなり手不足等の課題
に対して調査研究を進める
ために、必要に応じて議会
改革特別委員会を招集し、
村政の発展に寄与していく
ことが重要である。



新規放水路呑口進捗状況を
治水対策特別委員会が視察

一般質問に7氏が立つ



池田 雄議員

新型コロナウイルス対策について

質問 コロナウイルス感染症に対するワクチンの接種体制について。

答弁 谷脇健康福祉課長

接種期間は医療機関と協議をし、5月10日からの予定で計画を進め、対象者は65歳以上の方から接種を始める。その後、高齢者施設入居者、施設での介助等を実施している方、訪問看護等の在宅サービス事業所等の従事者、障害者施設に入所する方々、その施設での介助を実施している方、次に基礎疾患のある方、一般の方々となる。

接種対象年齢は16歳以上、集団接種での接種場所は、保健センターで行う。個別接種は、各医療機関を予定している。

通知方法は対象者に3月23日に接種希望日調査票を送付する。その後、日程調整を行い、対象者に接種券と予診票等を送付する。

質問 ワクチン接種にマイナンバーカードは必要か。

答弁 隅田住民課長

本人確認として利用の場合を除き、持参する必要はない。

鴨地の村道工工事

質問 村道、大堂白髭線の路面補修計画について。

答弁 前田建設課長

令和4年度以降の計画になっているが、大堂地区のり面対策工事後、早急に対応する。崩れている石や落ち葉については、路面補修を待たずに早急に対応する。

錦山公園再整備計画

質問 能津振興に関わる錦山公園整備計画について。

答弁 松岡産業環境課長

高知県観光施設等緊急整備事業費補助金を活用し、整備をする予定である。

集落活動センター「ミライエ」

質問 集落活動センター「ミライエ」のグラウンドオープンについて。



集落活動センター「ミライエ」物販コーナー

答弁 山崎企画課長

令和3年4月4日午前10時より式典の開催を予定している。

能津小学校について

質問 能津小学校の存続について。

答弁 戸梶村長

現在、能津地区の活性化に向けて取り組んでいる最中であり、統合については議論の遡上に上ること自体が、あり得ない状況と認識している。

能津トンネルについて

質問 高知西バイパス延伸、能津トンネルについて。

答弁 戸梶村長

高知西バイパスのルートについて注目している。ルート案が示される時期が行動を始めるタイミングだと考えている。

その他の質問事項

○インフラツーリズムについて

○新教育行政について
他2項目

再度プレミアム 応援券を



森下雅文議員

質問 消費支出増のため、再度のプレミアム応援券事業を検討してはどうか。

答弁 松岡産業環境課長 再度の応援券事業は難しい。新たに65歳以上の村民へ応援券の配布を実施したい。

質問 どれだけの金額か。
答弁 松岡産業環境課長 3千円程度を計画している。

新型コロナウイルスの接種体制は

質問 ワクチン優先接種体制構築の見通しはどうか。

答弁 谷脇健康福祉課長 接種希望調文書は3月23日発送予定。接種は5月10日から8日間、2回目は5月31日から8日間。接種券・予約票は4月23日発送の予定。

質問 接種は細木病院等の医師・看護師が行い、接種補助を保健師で対応。優先接種以外の村民を含め、来年2月末までに完了したい。

質問 村での接種訓練は予定しているか。
答弁 谷脇健康福祉課長 4月中旬に実施するよう検討している。

少子化に歯止めを

質問 少子化に歯止めをかけ、若い移住者を呼び込むために、子どもの教育費や医療費を無料にする等の村独自の施策を検討すべきだ。

答弁 戸梶村長 財政的なこともあり、住宅対策も含め、検討すべき課題だと思う。

国土強靱化対策について

質問 村で実施すべきインフラメンテナンスは、どのような内容か。

答弁 前田建設課長 修繕が必要な道路施設の対策を、集中的に実施する。特に対策が必要な橋梁の約7割について、修繕に着手する。

質問 江尻の神母樋門と堤防を、新たに調査する必要はないか。

答弁 前田建設課長 国に対し、神母樋門を重要巡視施設として、維持管理を着実に進めるよう、求めていく。

高知西バイパスの 延伸を

質問 国土強靱化のために、高規格道路のネットワークを形成することが、必要不可欠だ。関係する自治体を巻き込んだ取り組みをすべきだ。

答弁 戸梶村長 波川から越知・久万高原町まで、基幹道路としての指定を受け、整備のラインに乗った。今後は、まず波川・越知間の事業採択を、要望活動の重点項目として、期成同盟会で取り組みたい。

能津トンネル期成同盟会にいの町の参加を

質問 いの町長がGOを出せる条件整備をしていく、とのことだが、見通しはどうか。

答弁 戸梶村長 能津トンネルが、いの町にとってのメリットをご理解いただき、いの町と共に活動するという手順でいきたい。データを

整え、しかるべき時期に正式に申し入れたい。

国道の歩道整備の見通しは

質問 役場から西の歩道整備の、地元への説明はいつになるか。

答弁 前田建設課長 現在、国が設計中であり、それができた時点で、地元の方々に計画の説明を実施する予定と聞いている。

その他の質問事項

○接種優先順位の絞り込み
その他45項目



歩道整備が待たれる国道

コロナワクチン 接種について



藤原利彦議員

質問 65歳以上の対象者の数は。接種の期間は。また、いままでも重いアレルギー反応があった人への対応は。

答弁 谷脇健康福祉課長
65歳以上の対象者は2千178人で、接種の期間は5月10日から8日間、土曜日も対応する。
ファイザー社によると、ワクチンの成分によりアレルギー反応を起こしたことがあるなどの原因等により、ワクチン接種を受けることは適当でないところがある。受けることができるかどうかは、必ずかかりつけの医師に相談していただきたい。

日下川改修の件

質問 筋違橋上流北岸の工事の目的は。

また長竹川の改修が行われるようになると思うが、六所橋下流の話は出ていないか。

答弁 前田建設課長
山ノ下橋の上下流の約100m内に堆積している土砂を取り除くため掘削工事を行っている。



日下川六所橋下流の掘削が必要な箇所

岩目地交差点付近 県道改良の件

長竹川に関しては、令和元年10月の豪雨規模の洪水を安全に流すことを目標に計画している。六所橋から筋違橋までの間も現況の堤防の局所的なかさ上げと堆積した土砂の掘削を行うと聞いている。

質問 佐川の産廃施設完成までの工事車両、完成しからの搬入車両で交通量の増大が考えられるが、現在、県はどのような考えているのか。



児童が通学するのに、歩道が狭くて危険な場所(岩目地交差点付近)

その他の質問事項

- 米の過剰作付について
- 需給安定へ向けて産地支援
- 小学5、6年生の教科担任制について
- 地域おこし協力隊について
- その他

答弁 前田建設課長
現在、県が測量設計業務を発注して、本交差点の基本計画を国と協議している。
令和3年度には、その基本計画を基に、県が詳細な設計に取り掛かると聞いている。

新型コロナウイルス ワクチン接種体制について



山中鶴幸議員

質問 ワクチンの接種会場を村内の公共施設等を多く利用し、送迎車を運行して接種を実施しては、どうか。

答弁 谷脇健康福祉課長 保健センター全体と隣のサロンを一緒に使った集団接種とした。住民の皆様には、ご理解とご協力をお願いしたい。送迎車を予定しており、ご利用いただきたい。

質問 接種の日程は、2月の説明どおりか。

答弁 谷脇健康福祉課長 変更となり、1回目を5月10日から8日間、2回目を5月31日から8日間とし、接種時間は1日3時間として接種を実施する。

質問 高齢者施設を利用している高齢者の接種は、施設従事者も含めた巡回接種を実施することが、良い取り組みと思うが。

答弁 谷脇健康福祉課長 施設従事者にも、県と協議を行い接種するように進めている。これから施設と協議をするようになっていく。ワクチンの供給が決まり次第、相談して決めたい。

質問 難病指定を受けている方のワクチン接種は、どのようにするか。

答弁 谷脇健康福祉課長 順位としては、基礎疾患をお持ちの方となるので、かかりつけ医の方で相談をし、ワクチン接種ができる医療機関で受けることになると思う。詳細が決まり次第皆様にお知らせをする。

質問 村内の医療機関は、少ないが、個別接種は佐川町、いの町で接種することになるか。

答弁 谷脇健康福祉課長 日高クリニックにご協力をいただくが、佐川町、いの町で受ける場合があると思う。詳細は、分かります次第お知らせする。

質問 難病指定を受けている方のワクチン接種は、どのようにするか。

答弁 谷脇健康福祉課長 順位としては、基礎疾患をお持ちの方となるので、かかりつけ医の方で相談をし、ワクチン接種ができる医療機関で受けることになると思う。詳細が決まり次第皆様にお知らせをする。

質問 これから詳細を決定するということだが、移動することが困難な方々には、訪問接種ができるのか。

答弁 谷脇健康福祉課長 巡回接種にはならないと考えている。64歳以下の方で、その

ような方がおいでた場合は、細かく詰めなければならぬと考える。

質問 副反応・後遺症が心配で、接種に慎重姿勢の方もいると思うが、副反応・後遺症があった場合の対応策と補償は、どうなるのか。

答弁 谷脇健康福祉課長 副反応は、数日後も症状が残る場合は、速やかに医師に相談し、診察を受けるようにとファイザー社は言っている。

後遺症・障がいが残る場合は、国の予防接種健康被害救済制度で、救済が行われる。

その他の質問事項

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制関係4件
- 江尻地区親水公園について
- 選挙での移動期日前投票所の設置を！



完成が待たれる江尻地区親水公園 (完成した遊歩道)

カルテット・プロジェクト



野村重夫議員

質問 カルテット・プロジェクトは、手助けを必要とする子どもたちに、教育・福祉・家庭・地域の4者が力を合わせ、子どもの社会的自立に向けて切れ目ない支援をするために諸機関と共に多様

な対応を取り組んでいる。

発足後、再度実態把握から支援内容を具体化し、様々な関係機関の役割等を再確認し徐々に効果が出ている。

どのような取り組みで、どのような効果がでているか。

答弁 戸梶村長

その結果として、不登校であった生徒が別教室登校できるようになったことや、不登校の生徒が高校進学を希望し、受験し合格したこと、またひきこもりの成人の方が自立して、現在相談件数も増加しており、地域住民にもカルテット・プロジェクトが徐々に浸透しているように思う。

質問 カルテット・プロジェクトも令和3年度で最終年になる。より一層、子どもたちに対して、社会的自立につながるような多様な支援をしていきたい。重大な内容に対しても、教育と福祉が共同して集中的、継続的な支援ができるように取り組んでいく。

本計画が終了後は、3年間でできたものを基に継続していく方向で検討していくということだが、どのような検討をされているのか。

答弁 吉岡教育長

2年前にカルテット・プロジェクト構想を立ち上げた。もともとが教育の力だけでは難しい。ここは福祉の力を借りなければならぬ。それから現職の義務教育だけでは、そのまま社会にいけない子どももいる。あるいは高校を卒業してもなかなか社会に適應しないという子どもたちが日高村にいる。その子どもたちのバックアップができないものだろうか。

日高村の人口を増やしたいという目的もあり、そういった手助けをできるように教育・家庭・地域・福祉という目的でカルテットと名前を決めた。

令和3年度以降、内部チームを編成していかなくてはならない。今、教育委員会が持っている要保護児童対策事務局、新たに子ども家庭総合支援拠点事業を2022年ま

でに設置しなければならぬ。教育委員会の持っている事務局もあるの、これを一元化して、カルテットチームの中で継続していく。

一人も残さない取り組みを

質問 小さな悩みも取り上げて、検証をして一人も残さないカルテット・プロジェクトを期待している。

答弁 吉岡教育長

事務局を一元化して、将来的には家から出ない

子どもたちもいるので、宿泊訓練ができるようなところが連携できたり、一人暮らしをして働くことの訓練をし、さまざまな課題を持っている子どもなので、勉強についても学校から先生にきいてもらって授業を教える。就職活動も訓練をするという構想を再来年あたりから実施する。

その他の質問事項

- 農村公園の活性化について
- コロナワクチンの予防接種について



ゲートボール等で利用する父原農村公園

安全安心の ワクチン接種を



西川龍子議員

質問 副作用のアナフィラキシーショック反応を大変心配している。命を守るためのワクチンである。酸素吸入やエピペン、問診等の万全の対策で安全安心のワクチン接種を望む。
米国では16歳未満や妊産婦への治験も始まり、ワクチンの効果も認められている。地球市民全員接種により、新型コロナウイルスに勝ち越えられると思っている。村内の自宅療養者や重度障がい者で、移動困難な方々への対応策と変異株への

対応策は。

答弁 谷脇健康福祉課長

65歳以上の集団接種可能者は送迎を利用、65歳未満の方は個別接種となる。

移動困難については、個別の検討が必要で問い合わせいただきたい。
変異株への対応については、国からの対応がききたい取り組み。

グリーンベルトの 明確化

質問 新一年生の入学に伴い村内の歩道のない通学路へのグリーンベルトの明確化で安心安全の通学路に国道・県道を塗りなおしてとの声がある。本来は一日も早い歩道設置を要望するが。

答弁 前田建設課長

岩目地交差点付近は以前から、歩道未設置区画として、加茂小中学校の



グリーンベルト塗りなおしが必要な県道（岩目地）

要望のある大変危険な箇所であり、保護者や学校関係者からも不安の声が大きいことも承知している。
グリーンベルトの明確化については、本郷分も含め、国県の関係機関と連携し、協議を進めたい。

避難所の バリアフリー

質問 避難所のトイレは、車椅子仕様になっていないか。内部障がい者に優しいトイレか。トイレの洋式化は。トイレの複数化

は。等々が問題視されている。トイレが少ない。洋式でない等により、避難所が利用できない状況にある。

答弁 森下総務課長

令和3年度に日下小体育館のトイレ3基と小学校1階のトイレ3基を洋式に変更する計画であり、村内の避難所のトイレの洋式化が完備した。
今後、浄化槽の利用困難時の処理の仕方や屋外の簡易トイレの設置等検討している。

障がい者のための 防災ベスト

質問 愛知県弥富市では、視覚聴覚障がい者が災害時に着用し、災害発生時の混乱、混雑の中、移動や物資の供給時に配慮を受けやすくするもので、目立つ色合いとし、胸と背中ポケットに「目まはたは耳が不自由です」と書いたカードを入れる防災ベストを避難所に配備しており、利用者からは「人混みの中では、障がいについてもらにくい。トイレや物資をもらうのも大変そう。このツールがあれば安心できる」とのこと、当村でもスムーズな対応には重要と思うが。

答弁 森下総務課長

令和3年度、要支援者等の支援を目的に避難所運営マニュアルを作成する計画であり、その中でこの防災ベスト等について検討したい。

コロナの終息



森下芳文議員

質問 神戸大学岩田健太郎教授は、「世界が目指すべき戦略」と題して、コロナの終息は、「あくまでゼロコロナ」と臨床感染症学の専門の立場から、寄稿されて参考になったが読後感を聞く。

答弁 戸梶村長
抑え込んでいる先進事例、成功している先進事例について、大いに参考にすべきと思う。ゼロコロナは、当然目指すべき目標値と思う。

核ごみ

質問 日高産廃施設に、放射線セシウムを含んだ灰が持ち込まれているが、管理に関する文書協定はあるか。

答弁 戸梶村長
平成19年8月20日に環境保全協定を締結している。平成25年12月10日一部変更を行い、環境への影響を把握するため、測定項目に環境放射線の追加をしている。

核兵器禁止条約発効

質問 核兵器禁止条約が発効したが、唯一の戦争被爆国として、どう受け止めるか、所見を求める。

答弁 戸梶村長
核兵器の廃止については、本場に願うところだ。そうあるべきだと思う。

日本の安全保障や、防衛についての知見や情報を有していないので、所見は控える。

総合治水条例

質問 手掛かりはできたと
思うが、一番のネックは私権の制約だ。現行法体系には、市町村条例で、私権を制約できる、根拠規定がない。

答弁 戸梶村長
現行法体系の中では、私権の制約というのは、非常に難しい問題があるので、今できる精いっぱいのものでつくろうとしたのが、水害に強いまちづくり条例だ。

質問 現行法体系では、できないことは分かる。法体系そのものを、市町村

条例で私権が制約できる道を開けるべきだと思う。

答弁 戸梶村長
その一つが、災害対策基本法だ。災害対策基本法だから、災害に対する基本的な考え方を盛り込み、常習化している災害を未然に防ぐ意味で、目的を限定して、市町村条例で、私権を制約することが、可能な法体系にすべきだ。

答弁 戸梶村長
公益と主権の調和という観点からは、災害対策基本法に議員さんが言われたことを織り込むことが無理だと思う。
今、特定都市河川浸水被害対策法、これを基にして、水害に強いまちづくり条例にリンクさせている。

質問 現行法制上は限界があるということだが、一番わかりやすい理屈、茶碗の中に水を入れ、石を投げこめば水位が上がる。これは誰にでも理解できることだから、そのことが止められない。だとすれば、専門家会議で要望された、いたちごっこは避けよという課題に



第7回総合治水条例策定委員会

答弁 戸梶村長
特定都市河川浸水対策法の改正の詳細も、まだ来ていないので、流れを見ていく。
こたえられないこととなる。第四の放水路を必要とする事態が生じてもやむなしという理屈の展開になる。
実効の上がる、歯止めの効く、条例にしなければ、政治の責任が問われる。

議
会
日
誌

1/4 臨時会

5 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定会

戸梶議長・西川

10 日高村成人式

戸梶議長

14 議会広報発行調査特別委員会

西川・尾崎

森下(芳)・池田
藤原・戸梶議長

16 ミライエプレオープン式典

戸梶議長・池田

21 仁淀川広域市町村圏事務組合議会監査

森下(雅)

25 例月現金出納検査

森下(雅)

26 定期監査

森下(雅)

2/4

28 議会改革特別委員会

池田・藤原・尾崎
森下(雅)・横山
戸梶議長

10 日高村老人福祉大会・日高村高齢者のつどい

戸梶議長

16 仁淀川下流衛生事務組合議会

横山・山中

19 高知中央西部焼却事務組合議会

西川・藤原

定期監査

森下(雅)

22 例月現金出納検査

森下(雅)

26 仁淀川広域市町村圏事務組合議会

森下(雅)・野村

流域治水条例策定委員会

戸梶議長・尾崎
森下(芳)

戸梶議長

24 総務常任委員会

藤原・野村
尾崎・戸梶・山中

25 経済建設厚生常任委員会

西川・池田

森下(雅)・横山
森下(芳)

戸梶議長

日高村振興対策特別委員会

池田・尾崎
森下(雅)

横山・藤原
戸梶議長

治水対策特別委員会

尾崎・森下(雅)
森下(芳)・池田
山中
戸梶議長

戸梶議長

26 議会運営委員会

野村・藤原
森下(雅)

横山・森下(芳)
戸梶議長

戸梶議長

27 第42回高幡町村議会議長会臨時総会

第72回高知県町村議会議長会定期総会

高知県町村長・町村議会議長大会

戸梶議長

3/1

19 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定会

戸梶議長・西川

4/11

24 第1回日高村議会定例会

9 全員協議会(当初予算勉強会)

26 エコサイクルセンター環境保全等連絡協議会

池田

16 女性農業委員等への登用に関する要望活動

戸梶議長

18 日高村佐川町学校組合議会

戸梶議長・西川

19 仁淀消防組合議会

尾崎・横山・池田

22 例月現金出納検査

森下(雅)

24 濱田が参りました

野村欠席



満開の桜 (宇佐八幡宮)

編集後記

あの日から10年。多数の被害者と避難者を生み出した東日本大震災、福島原発事故。

今も悩み苦しんでいる人々がいる。故郷を追われ、見知らぬ地で暮らしている人がいる。この10年、私たちはこれらの人々に、正面から向き合い、寄り添うことができていたか。

復興には厳しく、果てしない道のりが残されている。

新型コロナウイルス感染症の猛威が衰えない。今では変異株の報告が相次いでいる。厄介な相手ではある。ワクチンの登場により、一筋の光が見えてきたものの、安心できる日は遥かに遠い。コロナウイルス感染症との闘いは、始まったばかりである。さらに、南海トラフ地震への備えも重要だ。

今、我々は、災害の間に生きている。

時は春。山々は新緑に萌え、人々は、別れと出会いに涙する。

桜の花に導かれ、優しい風に誘われて、気が緩むが、ちよつと待て。今こそ見せたい村民の底力。感染症対策を怠らず、今は自粛と我慢、そして、互いの理解。

我々の営みの先に、「花は咲く。」



4月4日グランドオープンした集落活動センター「ミライエ」

次回定例会は、6月10日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願ひ申し上げます。

発行責任者
議長 戸梶 章

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。